

京阪ホールディングス株式会社 第36回無担保社債(特定社債間限定同順位特約付)
(サステナビリティボンド) レポート(2022年3月末時点)

①資金充当状況のレポート

2021年7月15日発行の本サステナビリティボンドによって調達された資金につきましては、下表の通り全額充当済みとなっており、未充当残高はございません。

調達額(本社債発行額から発行諸費用を除いた金額)	9,932百万円
資金充当額	9,932百万円
未充当残高	—

※調達資金のうちファイナンスの割合:90%

②インパクトレポート

本サステナビリティボンドの資金充当対象とした適格事業による効果は以下の通りです。

 <p>鉄道車両の省エネルギー化 車両新造(京阪電車13000系)</p>	資金使途となった車両の投入数	36両(6編成)
	省エネルギー効果	消費電力35%削減 (従来車両2600系対比)
	1編成あたりの想定CO ₂ 排出量削減効果	269t-CO ₂ /年* ¹

*¹従来車両(2400系・2600系・5000系)との比較、車両原単位(車両1両が1km走行するのに必要な電力量)×車両数×2021年度走行距離×CO₂排出係数0.000362t-CO₂/kwh(環境省・経済産業省 電気事業者別排出係数一覧)

 <p>環境配慮型建物 GOOD NATURE STATION</p>	取得認証レベル・取得時期	CASBEE Aランク(2019年10月) LEED Silver(2020年8月) WELL Gold(2020年8月)
	年間CO ₂ 排出量(2021年度実績)	1,335t-CO ₂ * ²
	年間エネルギー使用量(2021年度実績)	電気 2,398,460kwh ガス 209,459Nm ³
	年間水使用量(2021年度実績)	15,557m ³

*²{電気使用量kwh×0.000362t-CO₂/kwh(環境省・経済産業省 電気事業者別排出係数一覧)} + {都市ガス使用量Nm³×2.23t-CO₂/1,000Nm³(環境省 算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧)}

 <p>環境負荷軽減素材を使用した製品の調達・使用</p>	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> GOOD NATURE STATIONから発信するオーガニックコスメブランド「NEMOHAMO」、食の安全を意識した「MARKET」における脱プラスチックの取り組み <p>【取得している認証】 「NEMOHAMO」のヘアケア&ボディケア用品のボトルにバイオPE(バイオマスプラ認証取得)を採用</p>	
	容器等の使用量	資金充充分	2021年度実績
		1,827kg* ³	1,383kg

*³GOOD NATURE STATIONの開業(2019年12月)から2021年7月までの容器等の総使用量

 <p>サステナブルな原料の調達・使用</p>	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> GOOD NATURE STATIONから発信するオリジナルスイーツブランド「RAU」「Sachi Takagi」、フードブランド「GOOD NATURE MARKET」*⁴において、フェアトレードカカオを使用した商品を製造・販売 	
	カカオの調達量	資金充充分	2021年度実績
		3,605kg* ⁵	2,789kg
	取引したカカオ農園数	8農園(2022年3月末時点)	
カカオ農園の雇用者数	14人(2022年3月末時点)		

*⁴2022年5月の新フードブランド立ち上げに伴い「SIZEN TO OZEN」から名称を変更

*⁵GOOD NATURE STATIONの開業(2019年12月)から2021年7月までのカカオの総調達量